

令和7年度

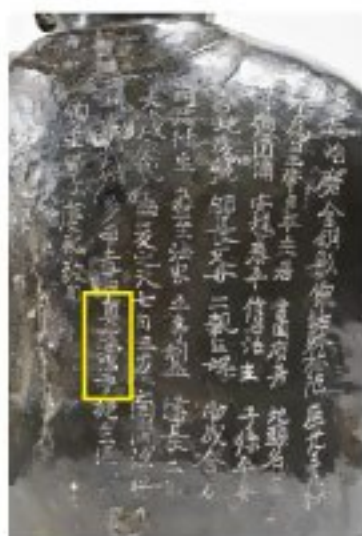
秘仏公開

9月
14日
(日)

百草八幡神社境内 午前10時～午後3時 無料



百草八幡神社所蔵



背面に刻まれた銘文
建長二年（1250）造立



東京文化財ウィーク

国指定重要文化財「銅造阿弥陀如来坐像」

中世の大寺院、真慈悲寺と深い関わりをもった阿弥陀如来坐像の公開。

敬白治磨	金銅影像	法鉢弥陀	座光三尺 寸六
奉為皇帝	日本主君	当国府君	地頭名主
御願門満	安穩泰平	信心法主	子孫平安
悉地成就	師長父母	二親亡魂	助成合力
同共往生	乃至法界	平等利益	建長二年
大歳庚戌	孟夏之天	七日壬子	南關浮堤
日本武州	多西吉富	真慈悲寺	施主源氏
願主仏子	慶祐敬白		

問い合わせ：日野市ふるさと文化財課 TEL：042-583-5100

「江戸時代百草の領主林と

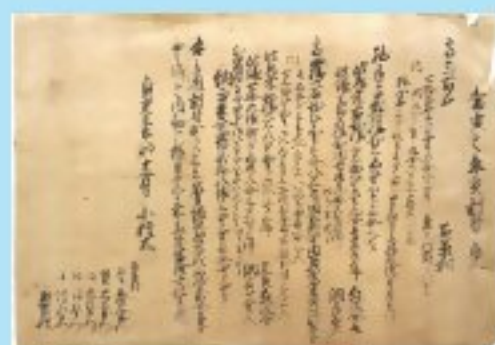
新発見小林権大夫文書について」

講師 上野さだ子氏 日野の古文書を読む会会長

江戸時代、日野市の南東部にある百草地域の山林の一部は、「御林（おはやし）」として管理されていました。「御林」とは、幕府や領主が所有する山林、つまりは領主林のことです。

講演では、古文書から読み解いた、江戸時代百草の領主林経営の実態と変遷をお話いただきます。現在の百草地域の景観の成り立ちにも、理解が深まります。

*江戸時代前期に百草を治めた小林権大夫家に関する新発見の古文書についても、速報をお伝えします。



小林権大夫年貢割付状 貞享3年（1686）百草 守屋家文書

日 時：令和7年9月14日（日）

10:00～12:00

開催場所：京王百草園内松連庵（日野市百草 560）

申し込み：先着 30 名

9月3日（水）午前9時より LoGo フォーム
または電話にて受付。

ふるさと文化財課 042-583-5100

参加費：無料（但し、京王百草園団体入園料 400 円必要）

★食堂・駐車場はありません。雨天決行。



お申込みフォームはこちら



経路1：京王線百草園駅より徒歩 15 分
（途中急坂があります）

経路2：京王線高幡不動駅・聖蹟桜ヶ丘駅より
タクシー 10 分

経路3：日野市ミニバス【W】〔三沢台路線〕
聖蹟桜ヶ丘駅行（のりば2）

高幡不動駅 9:05 発

↓（ミニバス）

七生緑小学校 9:13 着

↓（徒歩 15 分）

百草八幡神社・京王百草園 9:30 着